



冬・雪対策をしっかりと行いましょう

除雪作業中の事故を防止しましょう

毎年、屋根の雪下ろしや除雪作業中の事故が相次いで発生しています。事故を防ぐためにも次の10力条を守り、安全な除雪作業を心がけましょう。

除雪作業の事故防止10力条

- ①作業は家族、隣近所にも声をかけて2人以上で！
- ②建物のまわりに雪を残して雪下ろし！
- ③晴れの日ほど要注意、屋根の雪がゆるんで！
- ④はしごの固定を忘れずに！
- ⑤除雪機の雪詰まりの取り除きはエンジンを切ってから！
- ⑥低い屋根でも油断は禁物！
- ⑦作業開始直後と疲れたころは特に慎重に！
- ⑧面倒でも命綱とヘルメットを！
- ⑨命綱、除雪機など用具はこまめに手入れ・点検を！
- ⑩作業のときには携帯電話を持っていく！



冬期間も空き家を適切に管理しましょう

空き家の屋根に積もった雪を放置すると、隣家や通行人への落雪被害など、周辺地域に大きな被害・悪影響をおよぼします。また、長期間放置されている空き家は、老朽化が進行すると屋根雪により倒壊するおそれがあり大変危険です。

市内に空き家をお持ちの方は、定期的に屋根の雪下ろしを行うなど、冬期間における空き家の適正管理に努めてください。

また、空き家の周辺地域の方は、屋根雪が積もっている空き家には近づかない、または用心して通行するなど、日頃からご注意ください。



問い合わせ先…防災管理課 内線2141

除雪機を点検し、正しく使いましょう

冬期間に入ると、五所川原地区消防事務組合管内はもとより、北国では、除雪機のメンテナンス不良による火災が少なからず発生しています。

除雪機からの火災を防止するため、販売店や取扱店等で定期的に点検し、正しい使い方をしましょう。

問い合わせ先…五所川原消防署 Tel.35-2019、東分署 Tel.29-2119



水道管の凍結にご注意を

冬は気温の低下によって水道管の凍結や破裂が予想されます。-4℃以下になる日は特に注意しましょう！

①水抜き栓の操作による凍結防止

▷水抜き栓をしっかりと最後まで開けて、蛇口のハンドルを全開にしてください。

*事前に使用方法を確認し、誤操作に注意してください。

②凍結を防止する方法

▷発泡スチロールや布などを利用した保温により、水道管を寒さから守りましょう。

▷屋外のむき出しになっている配管には、保温材の取付けが効果的です。

③凍結したときの解氷方法

▷暖房器具を使用し、室内を暖めてください。

▷蛇口のハンドルを無理に回さず、蛇口にタオルなどを巻いて、ぬるま湯を少しずつかけてください。

解氷できない、破損した場合

▷③の方法でも水が出ないときや、凍結して破裂したときは、破損部分に布かテープを巻き付け応急手当をして、水道業者に修繕を依頼してください。その際は市の指定給水装置工事業者または西北五管工事業協同組合(Tel.34-8578)へご連絡ください。

問い合わせ先…水道課 内線2734

